

ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 2R 3Z
伊予土居ライオンズクラブ会報

IYO-DOI

We Serve

2009. 2

伊予土居の史跡探訪 【大空高原古墳群】 県指定記念物〔史跡〕（昭和32年12月14日指定）



この古墳群は、現在十基程であるが、何れも古墳期後期の横穴式石室をもって、規模は比較的小さく、既に調査された二号五号共、全長6M余、門柱石を両側に配し、玄室との境に階段石を置き、奥壁の前には、床の間の如き壇を持つなど、他では余り見られない構造を持ち、内部も完全である。

又二号墳からは、須恵器の高杯碗、金環、五号墳からは、須恵器の碗のほか、土師壺、鉄鍬なども出土した。なお、この古墳群の元霊を奉斎するため、高原の地に、元霊碑が建立されている。（説明表示板より引用）



国際テーマのハイライト

「Miracles Through Service」 奉仕で奇跡を

ライオンズクラブ国際会長
アルバート F. ブランデル
Albert F. Brandel



2008～2009年度
シンボルマーク

ライオンズクラブ国際協会336-A地区
ガバナー・スローガン

「叡智と勇氣・誇りをもって ウィサーブ」

●キーワード 「和の心」

ライオンズクラブ国際協会
336-A地区ガバナー
山 地 章 靖

伊予土居ライオンズクラブ会長スローガン

「和を持って 明るく魅力ある例会に」

●会長努力目標

- 1 各委員会の活発な活動の持続
- 2 出席率の向上
- 3 会員増強(特に女性会員の入会促進)

336-A地区 2R-3Z
伊予土居ライオンズクラブ会長
長 井 昭

受賞



長尾前会長クリスタルアワード受賞 11月19日

新年明けましておめでとうございます。

昨年後半から国内、外ともサブプライムローン問題に端を発し不動産、自動車産業、など主要産業の販売不振により急ブレーキとも言える生産削減で企業は勿論、個人生活まで脅かされる厳しい年明けとなり“明けましておめでとう”と言えない気分です。

前期は4名の新入会員を迎えられ会員の皆様のご協力と新会員の皆様の社会奉仕活動に対するご理解と寛大な心の賜と感謝しています。新しい方が参入する事により雰囲気が変わりマンネリ化が改善され活動の活性化が図れます、新しい活動の源となるよう新芽を大切に育てて行く責任を全員で持って頂きたいと思ひます。

今期の会員増強は前述の通り非常に厳しい社会環境のなかでの活動となります、魅力溢れるクラブ運営が一層求められるのではないかと思います、今期長井会長のもと会員一丸となってドロップアウト防止は勿論新入会員の掘り起こしを常に意識しましょう。

長尾嘉也

3Z 第2回 ガバナー諮問委員会開催要旨について



去る11月22日(土)に第2回目のガバナー諮問委員会並びにゾーンレベル会員委員会を開催する事ができました。改めて各クラブの会長、幹事、会員理事の皆さん、そしてRC始めR役員、アシスタント、オブザーバーの方々のご協力に感謝申し上げます。

さて、ガバナー諮問委員会開催の目的及び趣旨は、皆さんご承知の事と思われませんが、今期の山地章靖ガバナーが掲げる、ガバナー基本方針を主軸に地区内各クラブが、その方針等に添って運営、事業がスムーズに展開され、その成果が顕著に現れているかどうかを問うものであります。したがってZCの私は

こうした諮問事項及びキャビネット会議に提案された必要事項などを伝達、調整をする役職であります。そこで重要ことは、ゾーン内各クラブ三役の皆さんが、諮問会議での会議内容を自クラブに持ち帰り、必要事項を会員全員に伝え、理解を求め、ライオンズクラブ本来の目的に向かって協力体制が得られるよう、指導力を発揮されることが、クラブの発展と前進に最も重要かつ大切な要であると思われ。2月には第3回目の諮問会議が予定されています。胸を張って成果の発表が出来ますように、ご努力に期待とお願いも申し上げまして、私の所見と致します。

山内 貢

西条ライオンズクラブ例会訪問報告



11月4日12時過ぎから山内ZC、長井会長、大田幹事、日野の4名で西条ライオンズクラブの例会訪問をしました。

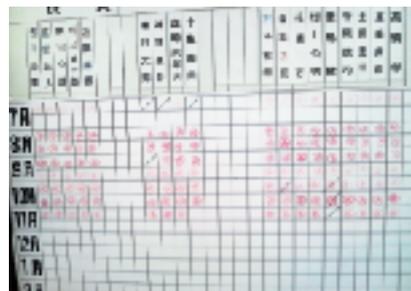
* 寺川会長のユーモアたっぷりの会長挨拶、大変楽しかったです。

* 例会場所の「黒猫レストラン」の食事メニュー、とても新鮮な感じでした。

* 会員の月別出席表、10月第1例会出席率94%、第2例会出席率89%、メイクアップ後の出席率は98%と100%。

出席率に関しては「いつもこれ位で普通と思っています」と言われていました。

日野寿光





福祉フェスティバル

- ◆平成20年10月4日(土)
- ◆伊予三島運動公園体育館
- ◆参加者

第4回四国中央市福祉フェスティバルへの参加



先般、10月4日に行われました福祉フェスティバルでは、多数のクラブ員の参加をいただき、秋晴れの中、和やかにアクトを実施することができました。献血事業については今回もソプロチミストと伊予三島ライオンズクラブとの合同アクトとなりましたが、どちらのクラブからも多数の方の参加があり、とても良い交流となりました。伊予土居ライオンズクラブとしては恒例のチャリティバザーも同時に開催し、開店後1時間足らずで完売となりました。(予約を受けていた品物も、他の人に販売してしまっていました。)販売係を務めたメンバーの勢いは、それは凄まじいものがありました。来年は今回より数倍の品物を集めて実施いたしましょう！

また献血事業では、今年は2台の献血車を用意しての実施でしたが、どのクラブも協力要請が行き届いていたので、献血受付147名(採血者125名)の実績を上げることができました。それと、愛媛マリンパイレーツの選手の皆さんが会場内をくまなく歩き、広報活動ができたのも大きな戦力となりました。皆さまのご協力に感謝いたします。ところが、献血をしていただいたご婦人がその後気分が悪くなり、救急車を呼ぶ騒ぎがありました。大事には至らず搬送先の病院からご自分で帰られたとの事でしたが、この会場には(福祉フェスティバルなのに)救護室や救護員も適切な場所に設置がなく、来年への大きな課題となったようです。なにはともあれ、前日の準備から当日一日、お疲れ様でした。

西山雅啓



伊予土居ライオンズクラブ旗争奪クロッケー大会

- ◆平成20年10月30日(木)
- ◆やまじ風公園グランド
- ◆参加者



10月30日 伊予土居ライオンズクラブ旗争奪クロッケー大会が行われました。

天候にも恵まれ、さわやかな秋晴れの下、選手の方々は日ごろの練習の成果を活かし白熱した試合をされていました。悔しい顔、得意そうな顔、嬉しそうな顔、いろいろな表情の中、伸び伸びとプレーをされ楽しんでおられました。皆さんご苦労様でした。 加地茂友



青少年育成後援会

- ◆平成20年11月12日(水)
- ◆愛媛県立土居高等学校
- ◆参加者

演題:『心に夢を明日に夢を』

講師:日本ドリームプロジェクト代表 きむ



青少年育成講演会については、高校生に夢や希望を与え、自分の進むべき将来について自分自身で真剣に考えるような内容にしたいと考えていました。きむさんの講演会の開催が決まってから土居高校の生徒さんに自分の将来の夢についての作文を書いてもらいました。自分の夢について考え、文字にして残し、記憶にとどめることが今回の最大の目的でありましたので、ほぼ全ての生徒さんが作文をかいてくれたことは大変よかったと思います。これから進学・就職と社会へ出ようとする時期に自分の将来について考えることによって、今やるべきことが何なのか気づいた人もたくさんいたのではないかと思います。また、きむさんの講演を聞くことによって、きむさんを知っていた人も、そうでない人も夢を持つことの大切さを感じてくれたと思います。

『夢は人生の可能性』

生徒の皆さんや全ての人に、夢を忘れずにチャレンジしてほしいと思います。 岸 良一



第21回 ライオンズクラブ 国際平和ポスターコンテスト

- ◆テーマ:「平和は自分から」
- ◆対象:土居町内小学生
- ◆応募作品数:81点



高橋 愛麗 (小富士)



渡辺 泰斗 (小富士)

伊予土居ライオンズクラブでは、土居町内の小学校にお願いして、小学生の子供たちを対象に世界平和ポスターコンテストの応募作品を募集し、ポスターの製作にたずさわるその過程に於いて、平和の願い・世界平和の素晴らしさの意識向上をはかり、奉仕の心とやさしい心を育み、健やかに成長して頂ける事を願って、世界平和ポスターコンテストを実施しています。

加地 茂友



「地球の秘密」地球環境会議

- ◆平成20年12月11日(木)
- ◆四国中央市立小富士小学校
- ◆参加者



小富士小学校の地球の秘密の授業を見せてもらって、小学5年生の純粋な心に地球を大切にする事の重要性が十分に伝わっていることを嬉しく思いました。なんとなく頭ではわかっているのだが地球のことなんか忘れてしまっている大人がたくさんいると思いますが、子供達には勉強したことをいつまでも忘れずにいてほしいと思います。そして、地球を大切にするという意識を持つ人が一人でも増えてほしいと思います。

岸 良一



清掃奉仕(ラブリバー)活動

- ◆平成20年10月5日(日)
◆土居町関川河川敷ふるさと広場
- ◆平成20年12月7日(日)
◆土居町関川河川敷ふるさと広場
- ◆平成20年11月2日(日)
◆土居町関川河川敷ふるさと広場



ゴミは
持ち帰りましょう。

ラブリバーの清掃奉仕に多くの、LCが早朝より参加していただき、担当委員会として、深く感謝しております。

ふるさと広場周辺は、ここ数年間の間に見違えるほど、ゴミの数が減ってきています。皆様の協力の結果です
今後とも宜しく、おねがいします。

石水 勇



伊予土居LC旗争奪レクバレー大会

- ◆平成20年12月14日(日)
- ◆アリーナ土居



12月14日に、アリーナにてレクバレー大会が、多くの方々の参加によって開催されました。

約100人が、日頃の練習の成果をぶつけ合う、白熱した大会でした、又伊予土居ライオンズも2チーム加わり、楽しい大会になりました。

地域の方々と、ふれあい、ライオンズの活動に理解を得られた、でわないか?と思われます。

石水 勇



■2R親善スポーツ大会 11月24日

2R親善スポーツ大会に参加して



11月24(月)2R親善レクリエーションバレー大会に早朝より参加しました。とは言っても大会参加委員長として応援に行ったのですが予選リーグは無敵で快勝でした。

決勝トーナメント戦はいきなり優勝候補の今治東ライオンズクラブでした。第一セットを取り勝ったと思ったのですがフルセットの末敗れ3位に終わりましたが来年こそ優勝めざして頑張ってもらいたいと思いました。優勝するために一言いわせてもらえれば出来ればメンバーを固定して練習するしかないかなと思いました。

上位チームは皆7人体制でした。体力的にきつくてもチームワークの方が大事なとおもいました。

選手に応援に多数出席いただきそのうえ4クラブ合同打上げにも全員参加いただきました。

有意義な1日を過ごすことができました。ご協力ありがとうございました。 石村重義

■愛媛新聞と社協だよりに活動が紹介されました



「地球の秘密」地球環境会議の活動が平成21年1月17日(土)付けの愛媛新聞に平成21年1月15日の関川小学校での授業の様子が掲載されました。

また、四国中央市社協だより第57号にラブリバー清掃奉仕活動が紹介されました。

愛媛新聞 2009年1月17日掲載
転載許可番号 G20090301-00282



発行 ライオンズクラブ国際協会336-A地区 2R-3Z
伊予土居ライオンズクラブ
会長 長井 昭
事務局 愛媛県四国中央市土居町入野965-1
土居町商工会館2F TEL(0896)74-6235
編集責任者 PR委員長 加地 茂 友

例会日 第1例会
第1水曜日 12:15~13:30
第2例会
第3水曜日 19:00~20:15
例会場 四国中央市土居文化会館